



小学生版

環境学習講座のご案内

夏休み子ども環境学習講座

6/21 から受付開始♪
HPからお申込みください（往復はがきも可）

気象予報士から学ぶ 気象と環境

【日時／対象学年／講座内容】

①②③ともに14:00~16:00

- 7月27日(土) 小3-4年と保護者『天気予報にチャレンジ』
*日向と日陰の温度測定。雲の図鑑作り
- 7月28日(日) 小4-5-6年『2100年未来の天気予報』
*二酸化炭素の温室効果実験。牛乳パック百葉箱作り
- 7月29日(月) 小1-2年と保護者『お天気ふしぎ発見!』
*ペットボトルで雲作り。光の万華鏡作り

【申込受付期間】6/21~26 (必着)

【場所】こみゆにていぶらざ八潮 第3交流室

【講師】NPO法人気象キャスターネットワーク

【定員】小学生 各回20名(抽選)

【参加費】無料



7/1 から受付開始♪
お申込みは往復はがきのみ受付です

キッチンからはじめるエコロジー 地球にやさしい旬の料理をつくろう!

【日時／講座内容】小学1-6年生対象

- 8月1日(木) *時間はいずれも
- 8月2日(金) 10:30
- 8月3日(土) ~13:00
- 8月4日(日)

実習メニュー (各回とも同一)
*かわいいランチプレート



【申込受付期間】7/1~8 (必着)

【場所】東京ガス・キッチンランド川崎

*川崎駅東口より徒歩6分

【講師】東京ガスクッキングインストラクター

【定員】小学生と保護者 各回9組(抽選)

*小学生1人に対し保護者1人を1組とする

【参加費】2名1組500円

*第2希望日まで可。

*場所記載の無い講座はこみゆにていぶらざ八潮での開催です!

小1~3と保護者

環境マークを集めて自由研究をつくっちゃおう!

いろいろな商品についている「環境マーク」について学びましょう。

- 開催日/7月21日(日)
- 募集/6月11日から



小4~6と保護者

環境ものづくり教室 電子工作にチャレンジ!ラジオを作ろう

環境素材を使った物作り教室です。

- 開催日/8月8日(木)
- 募集/7月11日から
- 場所/SMK(株)本社(戸越6-5-5)



小3~4と保護者

水の力, 水の不思議の実験で自由研究

水と氷の重さ比べや様々な実験を行い、水の性質について詳しく学びます。

- 開催日/8月11日(日)
- 募集/7月11日から



世界の 小1~6と保護者

アニメで読みとく民話とミニ絵本作り♪

世界の民話の意味を考え、後半はハードカバーのミニ絵本を作ります。

- 開催日/9月29日(日)
- 募集/9月1日から



<お申込方法>*②以外は必ず保護者名をご記入下さい

HP: <https://shinagawa-eco.jp/>よりどうぞ!

往復はがき: 講座名、希望日、参加者全員の氏名(保護者名も)、住所、電話番号、学年をご記入の上、下記宛先までお送りください。

【往復はがき宛先】

〒140-0003 品川区八潮5-9-11こみゆにていぶらざ八潮
環境情報活動センター

【問い合わせ】TEL: 03-5755-2200

E-mail: center@shinagawa-eco.jp

*講座の日時、名称、内容などはいずれも予定です。最新の情報は、環境情報活動センターのホームページをご覧ください。2か月先までの講座をご案内しています。「広報しながわ」には募集開始日に掲載されます。

将来の夢

みなさんの将来の夢は何でしょう？

わたしは子どものころ、大人になったら考古学者とか古生物学者になりたいと思っていました。「子どものころ」と書いたとおり、今わたしは考古学とはまったくちがう、地球環境(かんきょう)の保全(ほぜん)に関する仕事をしています。子どものころになりたかったこととはちがう仕事をしていますが、とてもやりがいを感じています。



子どものころは、恐竜(きょうりゅう)が好きで、古生物学者になって自分も恐竜の化石をほり出したいと思っており、恐竜の本を読んだりして勉強するうちに、恐竜は絶滅(ぜつめつ)してしまったこと、今も絶滅しそうな生き物が地球にはたくさんいる、ということを知り、自然や環境の保全のための仕事につきたいと思うようになりました。

自然や環境の保全のための仕事には2つの方向があります。1つめは、動物園の人・じゅう医・自然保ご活動の仕事などの自然や生き物にかかわる仕事、環境の研究者・いらなくなった物をリサイクルする仕事・水や空気の汚(よご)れを調べたりきれいにする仕事などの環境保全を行う仕事です。2つめは、自然や環境保全のことを考えながら、様々な仕事をするという方法です。工場で働くならば水や空気を汚さ

ないようにするとか、電気製品(せいひん)の仕事なら省エネルギー製品を作るとか売るとか、食べ物屋ならば食品ごみが少なくなるように工夫するなど、環境保全のことを考えながら仕事をするのも、自然や環境保全を進めるうえで大切です。



ちなみに私が子どものころに人気のあった将来の夢は、野球選手やパイロット、先生や歌手でした。野球選手は、木のバットを使うので植樹(しょくじゅ)して木を増(ふ)やす活動をしています。こう空会社は、石油を加工して飛行機の燃料(ねんりょう)にしているため、地球温暖化(おんだんか)をおさえる省エネルギーの飛行機を飛ばすようにしています。先生は



学校で環境保全のことを教える授業(じゅぎょう)もしますね。さまざまな仕事で、地球や環境のためにできることがあります。

みなさんは社会に出たらどんな仕事をしたいですか？

みなさんの将来の夢は何でしょう？

みなさんの考えや夢、ぜひ聞かせてください。

(環境保全コンサルタント 鉢木善知)

どうして雲ができるの？雨が降るの？

地上であたためられるなどして空気が上昇(しょう)します

上空へ上がった空気(水蒸気)は冷やされて非常に小さな水滴(てき)=雲になり、それらが集まってだんだん大きな水滴になり、重くなって落ちてくる。それが雨です。

空気が上昇するのはこんな時

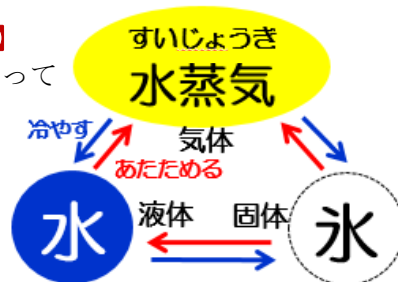
①地面が熱せられて【下の実験】

②山の斜(しゃ)面を駆(か)け上がって

③暖(あたた)かい空気と冷たい空気がぶつかって(前線)

④低気圧の中心で

この結果、雨が降(ふ)ります。



【上昇気流発生実験】

地面が熱せられて上昇気流が発生している実験です。

缶の中には熱湯が入っており、空気が↑

その結果、風車が回転しています。



最近、大雨が多いように思うけど

昨年7月に中国地方で発生した局地的大雨は、いろいろな要因(いん)が重なって発生しましたが、次の2つが主な要因です。

①水蒸気をたくさん含(ふ)んだ2つの空気の流れがこの地域(いき)で合流した。

②梅雨前線が停滞(たい)し、強くなった。

地球温暖化によって空気中の水蒸気の量が増(ふ)え、大雨をもたらすといわれています。

しながわECOだより 2019年度第1号

発行：品川区都市環境部環境課

編集：特定非営利活動法人

エコタウンしながわ

発行日：令和元年6月10日

住所：〒140-0003 品川区八潮5-9-11

TEL/FAX：03-5755-2200

E-mail：center@shinagawa-eco.jp

HP：http://shinagawa-eco.jp/

本紙は古紙を配合した用紙で作成しています